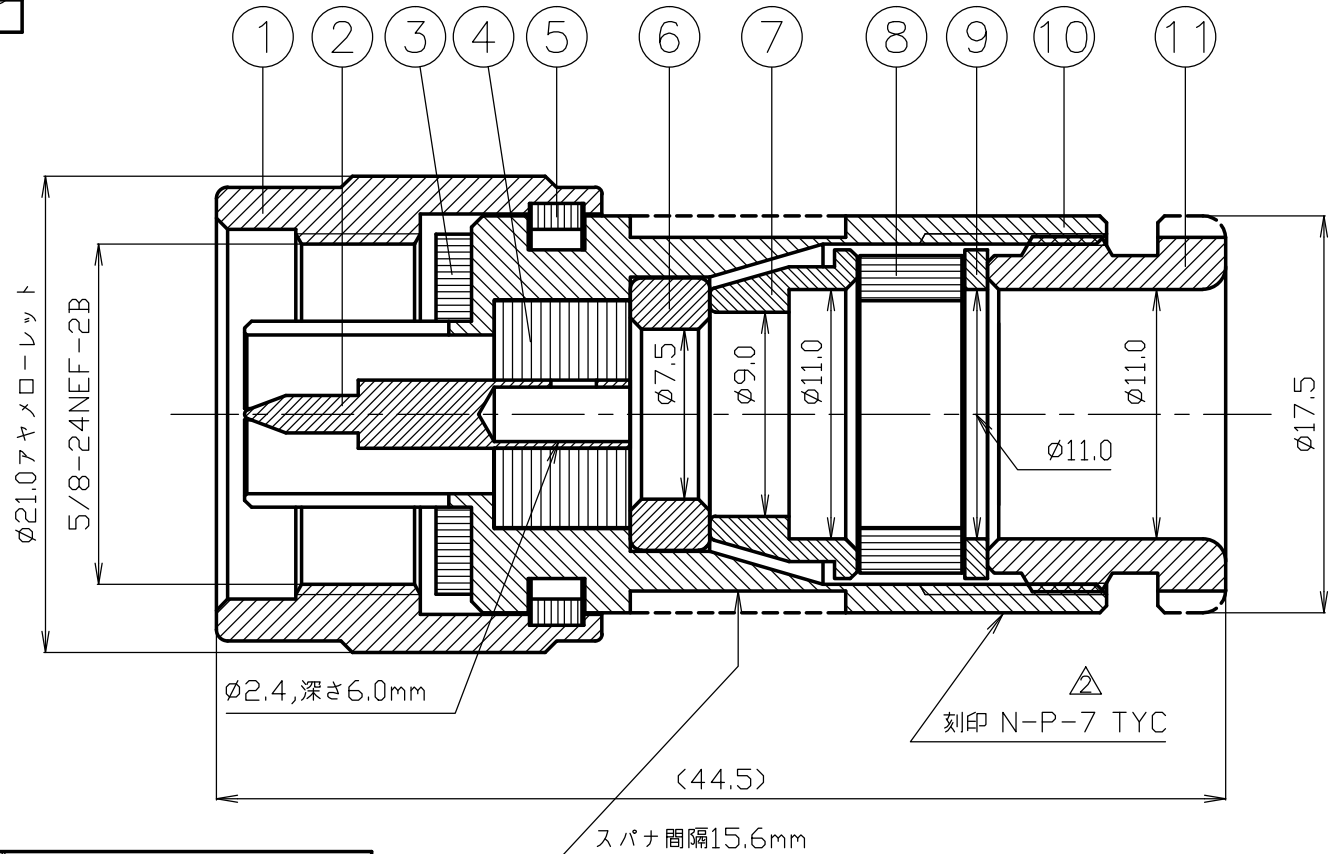
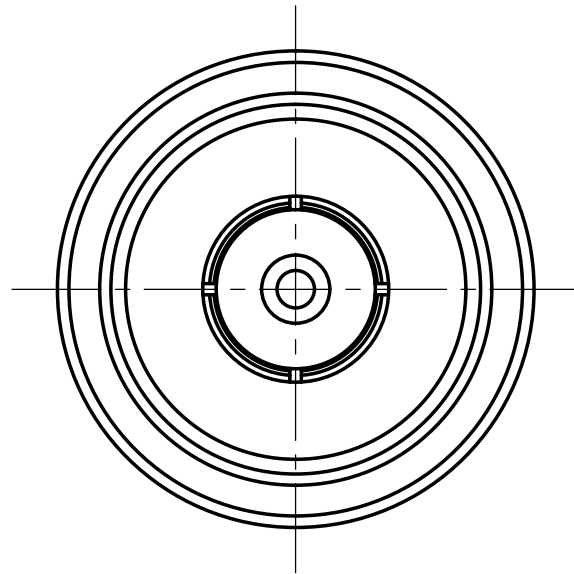


番号	変更・記事	日付	確認
△1	AG → NI	97.03.01	済
△2	刻印 N-P-7 → 刻印 N-P-7 TYC	2003.04.04	済
△3	社名変更	2012.01.05	(本)
△4			



11	締付金具	黄銅	1	NI	△
10	シェル	黄銅	1	NI	△
9	ワッシャー	黄銅	1	NI	
8	ガスケット	シリコンゴム	1	-	
7	クランプ	黄銅	1	NI	
6	ブッシング	黄銅	1	NI	
5	保持リング	リン青銅	1	-	
4	絶縁体	テフロン	1	-	
3	ガスケット	シリコンゴム	1	-	
2	中心コンタクト	黄銅	1	AU	
1	接続ナット	黄銅	1	NI	△
番号	部品名	材質	数量	処理	備考

尺度	3/1	製図	山	検図	檜	承認	山	確認	中村	品名	NP-7
			'12.01.05		'12.01.05		'12.01.05		'12.01.05		
単位	mm		口		澤		本		義		
日付	'96.10.12	投影法	◎	◁	株式会社 トーコネ TO-CONN CO., LTD.					図番	S-0510760

# 仕 様 書

品 名 NP-7

No. 0510126

図 番 S-0510760

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS-C5411, MIL-C-39012  
 2 定格電圧 AC 500V  
 3 定格周波数 10 GHz  
 4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.01.05 本	檜 12.01.05 澤	山 12.01.05 口

項 目	条 件	規 格
1 2 3 構 造 形 状	構造及び形状寸法 材 質 (図番 S-0510760) 仕上げ及び表示	異常のないこと
4 電	絶縁抵抗	DC 500V 1000MΩ以上
5 気	耐電圧	AC 1000V 1分間にて 異常のないこと
6 的	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1KHzの交流 又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ以下
7 特 性		
8 機	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
9 械	ケーブル接続強度	軸方向引張力25kgf以上 異常のないこと
10 的 特 性	抜け止めのあるコン タクトの固定力	中心コンタクトに軸方向引張力 500gf 異常のないこと
11 性	結合部接続強度	軸方向引張力30kgfにて力を加えたとき 接続スリーブに 異常のないこと
13	繰り返し動作	5000回の抜き差し後 接触抵抗は10mΩ以下

GKQM-19-1

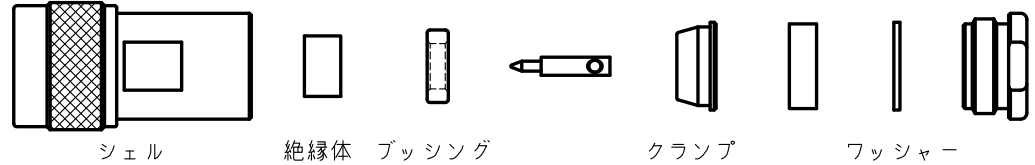
	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 05
2		
3		

# NP-7 取付仕様書

適合ケーブル 7C-2V、7C-FB、S-7C-FB、7C-FV、EM-7C-2E △

## 部品構成

中心コンタクト      ガスケット      締付金具

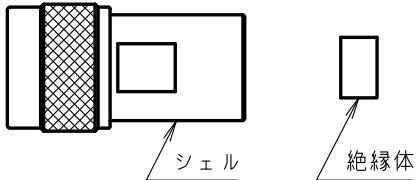


図番 S-0510760

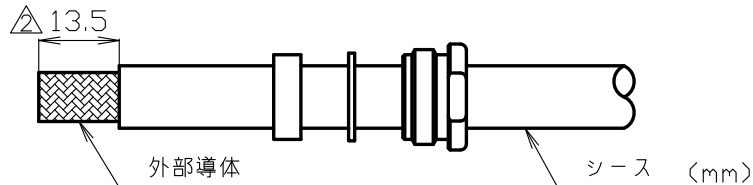


作成	確認
 '12.12.21 澤	 '12.12.21 山本

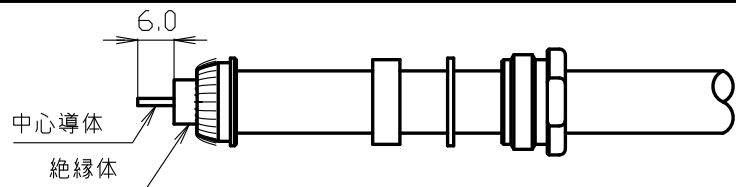
番号	変更・記事	日付
△	社名変更	2012.01.05
△	12.0 → 13.5 寸法変更	2012.12.21
△	適合ケーブル 追記	2012.12.21



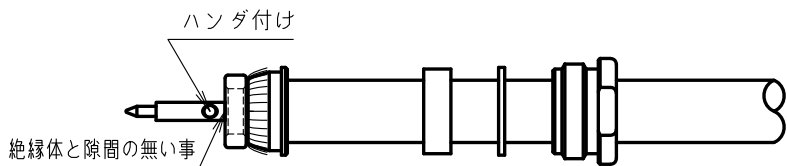
① シェルの中に、絶縁体を装着する。



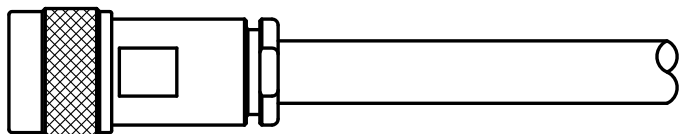
② 同軸ケーブルへ締付金具、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切りとる。



③ クランプを装着し、外部導体を折り返して切りそろえ、絶縁体を図中の寸法で切りとる。



④ 中心導体に中心コンタクトをセットし、ハンダ付けする。  
ハンダ付け後、絶縁体と中心コンタクトに隙間がないこと。  
その後、ブッシングを装着する。  
※中心コンタクトを手で軽く引っ張り、抜けないことを確認する。



⑤ シェルを装着し、締付金具をスパナ等で締め付けて作業を完了する。